

D2仕様あり
D4仕様あり

木調の素材感が引き立つ
シンプルな板張りデザイン



BE
マキアート
パイン

内観



■カラーバリエーション



BQ: シナモンオーク



BE: マキアートパイン



KE: キャラメルオーク



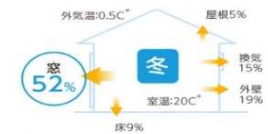
DP: ガナッシュウォールナット

熱 選べる断熱性能で心地よい室内を。

今も、これからも、快適な住まいのために。断熱玄関ドアをおすすめします。

窓や玄関ドアから出入りする熱は、屋根や外壁よりもはるかに大きな割合を占めています。開口部を断熱化すると冬は暖房の効きが良くなり、夏は熱流入を軽減できるため、部屋のいこちが快適になると共に、冷暖房費も節約できます。YKK APの玄関ドアは断熱性能の異なる商品を豊富にご用意しておりますので、お住まいの地域に合った断熱性能をお選びください。

冬に流出する熱の割合 外気温0.5℃
測定日: 日平均外気温の最低日、2月24日5〜6時、東京



ガラスについて

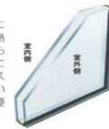
■Low-E複層ガラス

複層ガラスの断熱性能をさらに高め、温室効果を加えたLow-E複層ガラス。室外側ガラスの中空層側にコーティングされたLow-E金属膜が太陽熱を取り入れ、また室内の熱を外へ逃しません。



■複層ガラス

2枚の板ガラスの間に乾燥空気を密封し熱の伝わりを抑えたもの。ガラスを破るのに手間がかかり、ガラス破片を取り除きにくいなど、防犯性にも優れています。



■ダブルLow-Eトリプルガラス

3枚のガラスのうち、室内側と室外側のガラス2枚にはLow-Eガラスを採用。また、熱伝導率の低い樹脂スペーサーを使用し、中空層には断熱性能の高いアルゴンガスを封入しています。



【算出条件】 解析No.00002
● 使用ソフト: AEC-3m/Heat (建築の熱環境シミュレーションプログラム) (株) 建築環境ソリューションズ
● 気象データ: (気象アメダス気象データ)2000年度 標準年(一社) 日本建築学会
● 住宅モデル: 2階建て/延床面積: 120.08㎡/開口部面積: 32.2㎡ (4~8地域) 「平成25年前エネルギー基準に準拠した測定」判断の方法及び解説② 住宅」標準住戸のプラン
● 断 体: 平成28年前エネルギー基準レベル相当
● 窓 種: アルミ(樹脂ガラス)

各商品の断熱性能と構造